

早起きの角を伸ばしてかたつむり 蝸牛近く銀漢遠く渦巻ける
 点々とでんでん虫のゐたりけり 頭を上げて裳裾を引いて蝸牛まいまいをくるり一物仕立かな
 角出して虹を見てゐるかたつむり 柔かに割れてしまひし蝸牛
 かたつむり二つが葉うら葉おもてに研究す蝸牛の殻の再生を
 かたつむり蛞蝓よりも子に好かる 蝸牛死して残りし渦一つ
 長雨に眠れる森のかたつむり 「こんばんは」踏み潰された蝸牛の母です
 でで虫の心臓 一つ渦の中 「おきのまやか牛」 6.6.23:15
 干傘の日なた蝸牛の日かげかな
 干傘は開き蝸牛は渦巻いて 「おきのまやか牛」 6.6.23:19

【蝸牛】

早起きの角を伸ばしてかたつむり 干傘は開き 蝸牛は渦巻いて
 点々とでんでん虫のあたりけり 蝸牛近く銀漢遠く渦巻ける
 頭を上げて裳裾を引いて 蝸牛宿無しにあらず 旅行く 蝸牛
 角出して虹を見てゐるかたつむり まいまいをくるり一物仕立かな
 渦巻 に裏表あり 蝸牛柔かに割れてしまひし 蝸牛
 かたつむり二つが葉うら葉おもてに研究す 蝸牛の殻の再生を
 かたつむり蛞蝓よりも子に好かる かたつむり死して残りし渦一つ
 長雨に眠れる森のかたつむり 「こんばんは」踏み潰された蜗牛の母です
 でで虫の心臓一つ渦の中

6月15日 晴
 心臓はお中によさう

15:29 15:11

2024 全然堂歲時記 夏

蝴蝶

6月8日4時20分

2024年6月16日 神

10行2段12点桐10

始まりは雨の目覚めのかたつむり 角出して虹を見てゐるかたつむり
点々とでんでん虫のゐたりけり かたつむり 蝎蝓よりも子に好かる
心臓は渦中にありてかたつむり 千傘の日なた蝸牛の日かけかな
血の通ふ蝸牛の殻と聞きもして 千傘は開き 蝸牛は渦巻いて
渦巻に表裏ありけり 蝸牛 蝸牛 近く 銀漢 遠く 渦巻ける
頭を上げて裳裾を引いて 蝸牛宿なしにあらず 旅ゆく 蝸牛
垂直に耐へて動かぬ 蝸牛 かたつむり ホルンの中は如何ならむ
硝子戸にあるでで虫を裏見かな 柔かに割れてしまひし 蝸牛
ガラス戸にプロック扉にかたつむり かたつむり死して残りし渦一つ
長雨に眠れる森のかたつむり 踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」

始まりは雨に目覚めしかたつむり 角出して虹を見てゐるかたつむり
点々とでんでんでん虫のゐたりけり かたつむり 蛭蝓よりも子に好かる
心臓は渦中にありて 蝐牛傘を干す日なた近くに 蝐牛をる
血の通ふ蝐牛の殻と聞かさるる 干傘は開き 蝐牛は渦巻いて
渦巻に表裏ありけり 蝐牛地に 蝐牛天に 銀漢渦巻ける
頭を上げて 裳裾を引いて 蝐牛宿なしにあらず旅ゆく 蝐牛
垂直に耐へて 動かぬ 蝐牛 かたつむり ホルンの中は如何ならむ
硝子戸にあるでで虫を裏見かな 柔かに割れてしまひし 蝐牛
ガラス戸にロック扉にかたつむり かたつむり死して残りし渦一つ
長雨に眠れる森のかたつむり 踏み潰された蝐牛の母です 「こんばんは」

2024 全然堂歳時記 夏 【蝸牛】

6月22日 17時 20句

2024年6月23日発

6.23

5.46cm

10行2段12ボ

桐10

始まりは雨に日覚めしかたつむり 血の通ふ蝸牛の殻と聞かざるる
点々とでんでん虫のゐたりけり 頭を上げて裳裾を引いて 蝐牛 傘は開き 蝐牛は渦巻いて
角出して虹を見てゐる 蝐牛 地に蝐牛天に銀漢渦巻ける
渦巻の裏の単純かたつむり宿なしにあらず旅ゆく 蝐牛
ガラス戸にプロック扉にかたつむりかたつむりホルンの中は如何ならむ
垂直に堪へて動かぬ 蝐牛 柔かに割れてしまひし 蝐牛
硝子戸にゐるでで虫を裏見かな割れても繋ぐ 蝐牛の殻や少しづれ
かたつむり蛞蝓よりも子に好かるかたつむり死して残りし渦一つ
心臓は渦中にありて 蝐牛 踏み潰された蝐牛の母です「こんばんは」

おれしよつまごゆややゆしざれ
5.46cm

2024 全然堂歳時記 夏 【蝸牛】

7月23日 9時 20句

2024年6月23日発

10行2段12ボ 桐10

始まりは雨に目覚めしかたつむり 血の通ふ蝸牛の殻と聞かさる
点々とでんでん虫のゐたりけり 傘を干す日向かたつむりの日陰
頭を上げて裳裾を引いて 蝸牛 干傘は開き 蝸牛は渦巻いて
角ふるは虹を見てみる 蝸牛 冬眠も夏眠もありて 蝸牛
渦巻の裏の単純かたつむり宿なしにあらず旅ゆく 蝸牛
ガラス戸にプロック扉にかたつむりかたつむりホルンの中は如何ならむ
垂直に堪へて 動かぬ 蝸牛 柔かに割れてしまひし 蝸牛
硝子戸のでんでん虫を裏見かな 割れし殻つなぐ 蝸牛や少しづれ
かたつむり蛞蝓よりも子に好かるかたつむり死して残りし渦ひとつ
心臓は渦中にありて 蝸牛 踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」

13:25 取って

13:27 取めて 13:07 / 取めて 13:13

曜闇の雨に目覚めし蝸牛 血の通ふ蝸牛の殻と聞かざる
 点々とでんでん虫のあたりけり 傘を干す日向かたつむりの日陰
 頭を上げて裳裾を引いて 蝸牛 干傘は開き 蝸牛は渦巻いて
 虹の方に角を伸ばして 蝸牛 冬眠も夏眠もする 蝸牛
 渦巻の裏の単純かたつむり宿なしにあらず旅ゆく 蝸牛
 ガラス戸にプロック扉にかたつむりかたつむりホルンの中は如何ならむ
 硝子戸のでんでん虫を裏見かな柔かに割れてしまひし 蝸牛
 垂直に堪へて動かぬ 蝸牛 割れし殻つなぐ 蝸牛や少しづれ
 かたつむり蛞蝓よりも子に好かる かたつむり死して残りし渦ひとつ
 かたつむりは今も渦中に秘めて 蝸牛 踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」

は

なりけり

6.25

11:15 am

治すには心臓

11:20 am

9月28日 15時 20句 2024年6月25日 発行

6.

30 12.4

10行2段12ボ 桐10

暁闇の雨に目覚めし蝸牛 血の通ふ蝸牛の殻と聞かざる
 点々とでんでん虫のゐたりけり 傘を干す日向かたつむりの日陰
 頭を上げて裳裾ゆたかに蝸牛 干傘を開く 蝸牛は渦巻きぬ
 虹の輪に角を伸ばして 蝸牛 冬眠も夏眠もする 蝸牛
 渦巻の裏の単純かたつむり宿なしにあらず旅ゆく 蝸牛
 ガラス戸にロック扉にかたつむりかたつむりホルンの中は如何ならむ
 硝子戸のでんでん虫を裏見かな 柔かに割れてしまひし 蝸牛
 垂直に堪へて動かぬ 蝸牛 割れし殻つなぐ 蝸牛や少しづれ
 かたつむり 蝎蝓よりも子に好かる かたつむり死して残りし渦ひとつ
 心臓は今も渦中に 蝸牛 踏み潰された蝸牛の母です 「こんばんは」

暁闇の雨に目覚めし蝸牛 血の通ふ蝸牛の殻と聞かざる
点々とでんでん虫のゐたりけり 傘を干す日向かたつむりの日陰
頭を上げて裳裾ゆたかに 蝸牛 干傘を開く 蝸牛は渦巻きぬ
虹の輪に角を伸ばして 蝸牛 冬眠も夏眠もする 蝸牛
渦巻の裏の単純かたつむり宿なしにあらず旅ゆく 蝸牛
ガラス戸にロック扉にかたつむりかたつむりホルンの中は如何ならむ
硝子戸の絶壁を行く 蝸牛 柔かに割れてしまひし 蝸牛
硝子戸のでんでん虫を裏見かな割れし殻つなぐ 蝸牛や少しづれ
かたつむり蛞蝓よりも子に好かるかたつむり死して残りし渦ひとつ
心臓は今も渦中に 蝸牛 踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」